

平成26年11月8日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 平成26年11月8日(土) 18:30から

1. 場所 こぶし会会議室

1. 出席幹事 高木、宮元、今越、村井、池野

1. 議題

- ① こぶし会全国一斉ボウリング大会金沢会場の参加者確認について
- ② 経工会幹事研修会について
- ③ 冬の異業種交流会開催について
- ④ 経工会入会記念パーティ実施について
- ⑤ 第三回連絡幹事会実施について
- ⑥ 平成27年度事業計画及び予算編成について
- ⑦ その他

1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、高木会長が開会を宣し、議事録の作成者に池野副会長を指名し議事に入った。

① こぶし会全国一斉ボウリング大会金沢会場の参加者確認について

宮元相談役から「11月15日(土)(18:30受付、19:00開始)マンボウ金沢にてこぶし会全国一斉ボウリング大会が行われる。現時点の経工会からの参加は、家族含めて10名である。内訳は、会員8名、家族2名である。」との報告があった。締め切りは10日夕方まで延長してもらっており、追加の参加者があれば至急宮元相談役まで連絡することとなった。

② 経工会幹事研修会について

宮元相談役から、「11月29日(土)～30日(日)スイート和倉にて幹事研修会を予定している。参加者数として、14名(4人部屋×3、2人部屋×1)まで可能である。現時点の出席者は、高木、宮元、今越、福田、村井(豊)、百万、村井(繁)、巻田、池野、道の10名となっている。29日の忘年会会費は、一律2,000円としたい。」との報告があった。

高木会長より、「幹事研修会には、一年間の事業に協力してもらった幹事に声をかけたい。特にこぶし祭やボウリング大会でお手伝いいただいた幹事や今後協力してもらえそうな若手幹事にも声をかけたい。締め切りは20日頃までとして部屋割りを作成したい。スケジュールは、一日目は忘年会、二日目は朝食後に研修会を行い、平成27年度事業計画と予算編成を審議決定したい。」との提案があり了承された。

③ 冬の異業種交流会開催について

高木会長より、「第27回冬の異業種交流会は、1月18日(日)10:30よりANAホリデイイン金沢スカイにて開催したい。講演は、情報フロンティア学部経営情報学科教授 大砂雅子先生による『日系企業の海外進出—アジア進出の課題と展望—』を予定している。開催の告知は、1月1日発行の会報こぶしにも掲載される予定である。大砂先生には私から日程決定の旨を知らせたい。幹事各位には周囲の会員へお声掛けをお願いしたい。参加者の確認は、1月の常任幹事会にて確認したい。」との提案があり了承された。

④ 経工会入会記念パーティ実施について

宮元相談役より「会場の都合もあるため、早急に入会記念パーティの日程を決定したい。

従来通り、卒業式(3月14日(土))の前日の13日でよいか？」との案が提示され、例

年通り、入会記念パーティは卒業式の前日にあたる3月13日（金）に決定した。高木会長より「今期の卒業予定者は、55人程度と予想される。これに教員と常任幹事を入れると、総勢70人程度が見込まれる。会場案としては従来からお世話になっているスカイホテルで問題ないか？会場を審議してもらいたい。」との提案があり、設備や利便性の点で従来通りスカイホテルに決定した。ついては、スカイホテルとの調整は宮元相談役へ一任することとし、年内中に再度ホテル側との会場の調整結果を報告してもらうこととして一致した。

⑤ 第三回連絡幹事会実施について

高木会長より「次回の第三回連絡幹事会の日程を決定したい。事業計画では2月7日となっているが、当方の都合もあり1月31日へ変更したいが問題ないか？ただ一月は学生が卒業研究で多忙のため、事業計画ではあえて二月に計画している。」との提案があり、まずは1月31日正午の日程案を栗島幹事、および石原先生と学生幹事に諮ることになり、高木会長から石原先生へ打診することとなった。

⑥ 平成27年度事業計画及び予算編成について

高木会長より、「そろそろ来年度の実業計画を準備したい。平成27年度の実業計画と助成申請案について、審議してもらいたい。」との説明があった。これに対して、池野より「平成27年度予算申請案と事業計画案のたたき台を作成した。平成27年度は、三年に一度の経工会総会と経工会だより発行の年にあたるため、前回の平成24年度計画をベースに事業計画と予算請求案にそれぞれ盛り込んでいる。前回の総会は、穴水サンセットセッションと併催した。総会の出欠に係る通信費の削減についても審議してもらいたい。」との説明があった。

審議の結果、経費削減のために前回同様に穴水サンセットセッションと併催することとし、出欠はがきの代わりに、出席連絡のみFAXまたはメール送信してもらう様式の案内広告を平成27年夏発行の会報こぶしへ同封してもらうことを検討することになった。また、経工会だよりは従来通り印刷し、平成28年1月1日発行会報こぶしへ同封してもらう案があがった。

また、新規事業として、大砂先生が進めているプロジェクトに対する支援活動への助成費を大学同窓会へ申請する案も検討することとなった。

今回の事業計画案と予算請求案については、次回の和倉での幹事研修会二日目の朝食後の研修会にて再審議の上、決定することとなった。

以上をもって20:40に会は終了し、次回の幹事会は11月30日（日）スイート和倉にて研修会と同時開催として、これをもって12月の幹事会に振り替えることを確認し、散会した。